

1. 人材の確保・育成・活躍の促進

- 個々の人材が活きる環境の形成
- 若手の自立支援
 - 若手が自立して裁量ある研究ができる仕組みの整備
(テニユア・トラック制の導入促進ときめ細かな若手支援)
- 人材の多様性・流動性の向上
 - 教員の自校出身者比率の抑制
 - 女性研究者採用の数値目標設定
 - 外国人研究者の活躍促進
 - 優れた研究者の能力の発揮
- 大学・大学院教育の人材育成機能の強化
 - 魅力ある大学院教育の組織的展開
 - 体系的・集中的な5か年の取組計画(大学院教育振興プラットフォーム(仮称))の策定
 - 博士課程在学者への経済的支援の拡充
- 社会のニーズに応える人材の育成
 - 産学官協働の人材育成
 - 博士号取得者の産業界等での活躍促進
 - 知の活用や社会還元を担う多様な人材の育成(産学官連携を推進する人材、科学技術コミュニケーション人材、技術者)
- 次代の科学技術を担う人材の裾野の拡大
 - 知的好奇心に溢れた子どもの育成
 - 才能ある子どもの個性・能力の伸長

2. 絶えざるイノベーションの創出

- 産学官の持続的・発展的な連携システムの構築
- 起業活動の振興
- 知的財産の創出・保護・活用
- 地域イノベーション・システムの構築と活力ある地域づくり
- 競争的資金制度の改革
- 競争的環境の醸成
- 競争的資金を拡充
 - 全ての競争的資金において間接経費30%措置
- 資金配分システムの改善
- 競争的資金と基盤的資金との有効な組み合わせ
- 研究開発マネジメントの改革
- 研究の発展段階に応じた多様な制度の整備
 - ハイリスクな基礎研究への取組
 - 国民の目に見える成果を生み出す研究制度への改革
(技術革新を狙う研究開発の強化、基礎研究の成果を実用化まで繋ぐ仕組みの構築等)
- 研究費の効果的・効率的活用
 - 資金配分における無駄の徹底排除
 - 研究費における人材重視
 - 競争的資金以外の研究費も含めた府省横断的なデータベースの整備・活用
- 評価システムの改革
- 大学の国際競争力の強化
- 個性・特色を活かした大学の活性化
- 地域の大学の活性化と活用
- 私立大学の研究教育機能の活用
- 公的研究機関、民間企業の役割
- 世界水準のCOEを30程度形成
- 地域の知の拠点再生プログラム(仮称)
- 研究開発促進税制による支援
- 科学技術振興のための規制改革・制度改革

3. 科学技術振興のための基盤の整備

- 優秀な人材の育成・活用を支える研究・教育基盤の構築
 - 老朽化施設の改善を中心とした「第2次国立大学等施設緊急整備5か年計画」策定
 - 施設マネジメントの強化
 - 新たな整備手法の活用の強化
- 知的基盤、先端大型共用研究設備の整備
 - 「知的基盤整備計画」の見直し
 - 先端大型共用研究設備の整備・共用の仕組みを検討
- 研究情報基盤の整備、学協会の活動の促進

4. 国際活動の戦略的推進

- 国際活動の体系的な取組
 - アジア諸国とのハイレベルでの政策対話
(アジア地域科学技術関係会議等)
- 国際活動の環境整備

5. 社会・国民に支持される科学技術

- 科学技術に関する説明責任の強化
- 科学技術に関する国民意識の醸成
- 国民の科学技術への主体的参加の促進
- 科学技術が及ぼす倫理的・法的・社会的課題への責任ある取組

6. 総合科学技術会議の役割

- 司令塔機能の強化
- 活動の「選択と集中」
 - 不断の改革と調査分析・調整機能の強化
- 科学技術連携施策群の本格的推進
- 科学技術政策と他の政策との境界領域への関与
- 基本計画の適切なフォローアップとその進捗の促進